

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コアラキッズルーム		
○保護者評価実施期間	令和8年2月18日		～ 令和8年3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 17名
○従業員評価実施期間	令和8年3月12日		～ 令和8年3月6日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動を通して成長の後押しをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団の中で活動することにより「ユアペース」経験の積み重ねを目的としている。「ユアペース」とは周囲の状況やペースに自分の行動を合わせてコントロールすること。「ユアペース」の積み重ねにより、将来的にセルフコントロールの獲得を目的としている。</li> <li>・ 具体的な活動「集団歩行」、全員で「いただきます」等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の始まりと終わりに集合とあいさつの機会を設定。</li> <li>・ 構造化を取り入れた環境設定。(可視化、手順シート、音楽をとりいれ聴覚的環境設定等)</li> </ul>
2	自然の多い周囲の環境を利用するとともに、集団歩行を中心とした身体を使う活動を積極的に導入している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団歩行は1～3kmの距離を設定している。「ユアペース」の機会確保のために長距離を必要とし、同時に体幹強化もねらいとする。</li> <li>・ 梅雨時期、夏場の歩行も季節にあった取組み検討し毎日継続することを大事にしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団歩行時の公園遊びでは遊具遊びに限らず戸外ならではの集団遊びも取り入れていく。</li> </ul>
3	・ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達や課題について共通理解を持っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 送迎時の申し送りを重視していることに加え、個人記録、おたよりの配信、メール、見学、面談を通じ、こどもの発達の状況や課題について話をする機会、共有する機会を豊富に設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者会等は行う予定はないが、親としての悩みごとやアドバイス、実践方法等もお便りを通じて紹介していく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者間の交流の機会が無い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者同士の交流する機会が少なく、また兄弟向けのイベントを開催していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後、要望やニーズの抽出を行いながら、必要であるならば検討していく。</li> </ul>
2	地域との交流機会が設定できていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度は図書館の活用やスーパーへの買い物活動を行いました。ただ、まだまだそういった機会が少ないことや、参加できないお子さんがいること、実施したことの周知が足りていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場所は限定的にはなるが地域とのかかわりが増やせるか検討していく。</li> </ul>
3			